

夏の思い出

放課後等デイサービスぽっけ

楽しかった夏休み！菊家や麴の杜へ工場見学に行き、海や川、ガンジ―ファームにお出掛けしました♪
ぽっけでは、プール遊びやお買い物練習に、料理作り。沢山思い出ができました。



ぽっけの過ごし方

夏休みも終わり、新学期を迎えた子供達。来所後は、おやつにおにぎりを作ったり、活動や自由遊びを楽しんでいます。



市道草刈り

Beハウス

8月16日より緒方町小富士と清川町白山にて市道の草刈り作業を行いました。今年は昨年比べ、気温が高く暑い中、皆さん草刈りや、草の片づけなど、頑張つて取り組み、無事作業を終えることができました。



ぶどう農園見学

6月、宇目町の旗生俊秀さん（本城苑元職員）のぶどう農園に見学に行きました。ハウス内の見学や、その月での作業内容などを教えてもらいながら、必要な道具なども見せてもらいました。これから作業所もぶどうが作れるように、頑張りたいと思います。



作品が展示されました

9月1日から30日まで、三重町の工トピアおおのに小野治代さんの作品が展示され、各班毎に観覧に行つて来ました。苑のホールで見ると雰囲気も違い、素敵な時間を過ごす事が出来ました。



我が家のペット

癒しのこのコーナー♡今月はかわいいワンちゃんの紹介です!!
ロングコートチワワのクロロくん!!
普段はツンデレな性格ですが、寝る時は枕元にきて一緒に眠り力ワイー一面も見せてくれます。



防災の日

9月1日は防災の日!!本城苑でも地震の避難訓練を行いました。



防火避難訓練

8月26日に防火避難訓練が行われました。大きなベルの音でしたが皆さん落ち着いて支援員の声掛けを聞き、中庭に避難する事が出来ました。



☆夕涼み会☆

心地よい夜風が吹く中、夕涼み会が行われました。外出が難しい中での行事。皆さんとても楽しみにしておられました。手持ち花火に打ち上げ花火。とてもきれいでたくさん笑顔がみられました。



広報誌

ほんじょう

基本方針
利用者の豊かな生活を
提供するための資質の向上
2022年秋号
令和4年10月1日発行

発行元 障害者支援施設 本城苑
豊後大野市三重町本城2054番地

公益財団法人
日本知的障害者福祉協会
本施設は日本知的障害者福祉協会の会員施設です。
申請許可番号 A2022001

本城苑

十月は神無月と言われるそう、コロナ感染状況も減少傾向のようです。さて、イギリスではエリザベス女王が亡くなり、日本では安倍晋三元総理が銃弾に倒れ、ウクライナ情勢も先の見えないことばかりですが、本城苑では施設内感染もなく、皆さん元気に過ごしております。

今回は少し障害者福祉の変遷についてお話しします。「障害者の権利条約」「私達のことを私達抜きで決めるな」という世界の意識改革の下、自立支援法成立と同じくして先進国では141番目に批准し、この条約の実施状況をスイス国連本部で今年審査され、9月には勧告が出されるようです。当施設も、今後どのような取り組みが必要か？検証する時期が来ると考えております。利用されている皆さんにご理解いただき、ご迷惑にならないよう運営努力を上げてまいりますので、ご協力をお願い申し上げます。

昼食には厨房手作りのおかずと一緒に非常食のわかめご飯と、炊き出しを行いトン汁を作りました。中庭一面トン汁の良い香りが、皆でおいしくいただきました。



祝!!敬老の日

9月19日、ホールにて敬老の日を迎えられた9名の紹介とお祝いをしました。記念品と写真のプレゼントに涙する利用者さんもいらつしやいました。来年は来賓のいる敬老会になるといいですね♪



米寿を迎えられる
遠山さん♡



表彰者紹介

九州社会福祉協議会連合会会長表彰

四十一年 廣瀬 政明
二十二年 後藤 直樹
十九年 三浦 友秀



おめでとうございます!
これからも頑張ってください。

祭

本城苑夏祭り

祭

いつもの中庭が、テントやお楽しみコーナーの看板が設置され一変!!お祭りの雰囲気☆

ヨーヨー釣り、的当て、輪投げにポールすくいとそれぞれ好きなコーナーを楽しんでいた皆さんです。

カラオケコーナーでは、日頃カラオケ教室で歌ってきた十八番の曲を、気持ち良さそうに広い中庭で披露されていました♪

焼き鳥や焼きそばの香りが一段とお祭りの雰囲気盛り上げてくれました◎



フラガール



ポールすくい



カラオケ



わなげ

虐待防止研修

9/6



職員の皆さんに聞いてみました

? あなたは、日頃どのような事に
気をつけて支援をしていますか

ホールにて虐待防止研修を行いました。命の尊さについて考え、人を守る職業人、一人の社会人として「虐待」を許してはいけません。という事を学びました。

・アンガーマネジメントを常に意識し、感情的にならず支援する事を心がけています。
・呼称など意識して言葉がけするよう気をつけています。
・ノーマライゼーションの考え方をもち、利用者さんとコミュニケーションをとるようにしています。
・「もし、自分だったらどう思うのか」一度相手の立場に立つて考え、支援するよう心がけています。
これからも、利用者の皆さんが安心して過ごせる本城苑であるよう心掛けていきたいと思えます。

まなびの秋

サポートセンターサライ

9月より主任相談支援専門員の資格に挑戦中です。利用者支援のみならず、地域支援や人材育成も頑張っていきたいと思えます。①
② 医ケア児等支援者養成研修が11月に開催予定。パネリストで実践報告を発表します。原稿作成等準備にあたりたいと思っています。③
9月よりサービス管理責任者基礎研修を受講中です。また相談員とは違った視線で学ぶことが出ています。④
只今、相談支援専門員の現任者研修を受講しています。初心に戻り、振り返りができる良い機会となっております。⑤
※私達サライ職員は、地域の利用者が安心して暮らせるよう、日々研鑽を重ねていきたいと思っております。

グリーンカーテンの花が咲きました

今年5月末にサライ事務所裏に植えたグリーンカーテンの様子です。4ヶ月経過した時点で屋根下まで成長し、きれいな花を咲かせました。
来年はまた違ったツル科の植物で挑戦してみたいと思っています。



精神障害者就労支援従事者研修会

就業・生活支援センターつばさ

9月14日、大分県こちらからの相談支援センター主催の、精神障害者就労支援従事者研修会が実施されました。
所長の土山様の挨拶から始まり、こころの健康課、主任山本様の「就労準備性の施策について」や相談支援事業所つばさ所長の森本様の「相談支援専門員のつなぐ支援」について等の講話がありました。
新型コロナウイルスの増加もあり、事務所でのZoom(Web)視聴となりましたが、各事業所の支援体制や施策について学べる事が多くあり、今後の就労支援に活かしていきたいと思っております。



9月17日に予定していましたが、在職者交流会は、台風のため延期となりました。また、開催できたらと思います。

住民健診

グループホームコスモス

9月8日、住民健診がありました。コスモスからは世話人さんが同行し、男性4名・女性3名が健診を受けました。レントゲンや大腸検査を行い、保健師からの説明を受け、無事に終えることができました。
健康が一番!!ですね。



近況報告

コスモスより、Kさんが就労継続支援B型作業所(やすらぎ)へ行くことになりました。
毎日楽しみにしながら迎えを待っており、世話人さんに作業所での様子を笑顔で話しています。

編集後記

過ごしやすい気温になってきました。季節の変わり目ですので、体調管理、コロナの感染予防等しっかり行い、利用者の皆さんが楽しく充実した日々を送れる様、努めていきます。
次回の『ほんじょう』も楽しみにしててください。